

仕事をもっともっと快適に  
マシンを見直すならこの一台

# HP Workstation ガイドブック



インテル® Xeon®  
スケーラブル・プロセッサ



インテル® Xeon®  
スケーラブル・プロセッサ



ワークステーションをおすすめする理由は？  
この使い方なら、最適なモデルはどれ？  
ワークステーションの特長って？  
パソコンとの違いは？



インテル® Xeon®  
スケーラブル・プロセッサ

CADやCG、デザイン業務等で  
現在お使いのパソコンが  
遅くてお困りの方、必見です。

パソコンでCADを使うとよく落ちる。  
大きなデータが読めない。

こんな症状出ていませんか？

仕方ないとあきらめていませんか？

そのお悩み、ワークステーションが解決します。

3D CADやCG、デザイン業務にパソコンをお使いの方向けに、

仕事が快適になるワークステーションの選び方を分かりやすくご紹介。



インテル® Xeon®  
スケーラブル・プロセッサ



# CONTENTS

簡単な診断で、最適な HP ワークステーションを選択

**あなたにおすすめの HP ワークステーションはこれだ**

デスクトップワークステーション編	P. 6
モバイルワークステーション編	P. 8

**HP ワークステーションだけの、おすすめポイント**

国内シェア14年連続No.1	P.10
信頼の東京生産	P.11
安心の東京サポート	P.12
標準保証で土日・祝日訪問修理対応	P.13

**HP ワークステーションの主な特長**

高性能ハードウェア	P.14
安定稼働と静音性	P.15
冷却性能と堅牢性	P.16
リモート作業が可能	P.17
リモートワークによって、業務効率を大幅アップ	P.18
ソフトウェア認定取得	P.20
用途別おすすめ機種	P.22



インテル® Xeon®  
スケーラブル・プロセッサ

簡単な診断で、  
最適な HP ワークステーションを選択

あなたにおすすめの  
HP ワークステーションは  
これだ





インテル® Xeon®  
スケーラブル・プロセッサ



# 簡単な診断で、最適な HP ワー デスクトップワ

## 主にオフィスアプリを使用

今のパソコンの処理速度に不満

No

Yes

CAD/CGなどアプリの安定稼働が重要

デスクスペース

No

土日祝日業務をおこなっている

No

Yes

Yes

No

PCでも  
良いかも

Z2 Mini G9 /  
Z2 SFF G9  
をおすすめ

Z2  
Tower G9  
をおすすめ





インテル® Xeon®  
スケーラブル・プロセッサ

クステーションを選択

# ワークステーション編

主に設計デザイン業務

三次元設計が今後増えるかも

No

Yes

に制限がない

解析・分析もやりたい(CPU性能重視)

Yes

No

Yes

長時間パソコンを稼働させている

高度な計算をさせると冷却ファンの音が気になる

No

Yes

No

Yes

Z4 G4  
をおすすめ

Z6 G4 / Z8 G4  
をおすすめ





インテル® Core™  
プロセッサ



# 簡単な診断で、最適な HP ワー モバイル ワー

## 固定席以外での利用を考慮

三次元設計が今後増えるかも

No

Yes

主にデザイン画像処理

今のノートPCの処理速度に不満

No

Yes

No

Yes

二次元設計が  
多いかも

3D CG/VRも  
必要かも

主に設計に  
3D CADを使用

No

Yes

No

Yes

No

Yes

ZBook Firefly  
をおすすめ

ZBook Studio  
をおすすめ  
(GeForce®搭載モデル)

ZBook Studio  
をおすすめ  
(プロフェッショナル向け)



ノートPCでも良いかも

ZBook Firefly 14、ZBook Firefly 15 でもご提案いた



インテル® Core™  
プロセッサ

カスタメーションを選択

# カスタメーション編

## 主に固定席での利用

将来三次元設計以外にAI/ディープラーニングも必要かも

No

Yes

VRを検討している

性能重視で持ち運びは必要ない

No

Yes

No

Yes

価格よりも性能

有線LANは必要

大型内蔵  
ディスプレイが良い

No

Yes

No

Yes

No

Yes

ZBook Studio  
をおすすめ  
(プロフェッショナル向け)



ZBook Fury  
15.6 inch G8  
をおすすめ



ZBook Fury  
17.3 inch G8  
をおすすめ



だけです



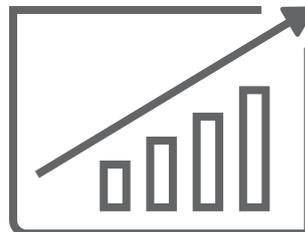
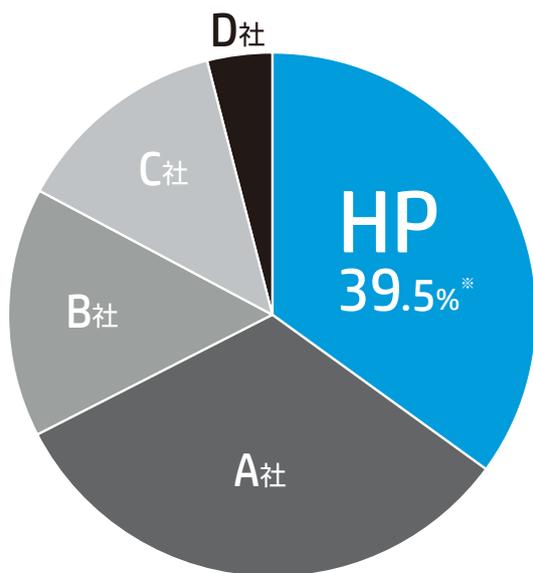
インテル® Xeon®  
スケーラブル・プロセッサ

# 国内シェア 14年連続No.1<sup>※</sup>



Workstation  
Market Share

2008年よりHP ワークステーションは、14年連続国内シェアNo.1<sup>※</sup>を達成。ワークステーションの名に恥じない高性能に加え、安定性と高稼働率を実現。厳しい選択眼を持つプロフェッショナルユーザーから高い支持を得ています。



※2008～2021年、  
出典: IDC's Worldwide Quarterly Workstation Tracker Share by Company, 2021 Q4



HP ワークステーションだけの、おすすめポイント



インテル® Xeon®  
スケーラブル・プロセッサ

# 信頼の 東京生産

Made  
in  
TOKYO

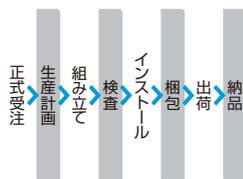
品質にこだわる。だから東京生産。

東京都日野市にある日本HP東京ファクトリー&ロジスティックsparkで、厳しい品質基準で生産。  
近くでつくるから、輸送時の故障発生率も抑えられます。

(※一部対象外の製品がございます)

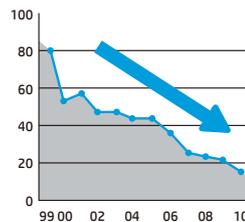
## 東京生産、3つのポイント

### 最短5営業日納品



#### 納期が短い

注文から最短5営業日納品が可能となります。



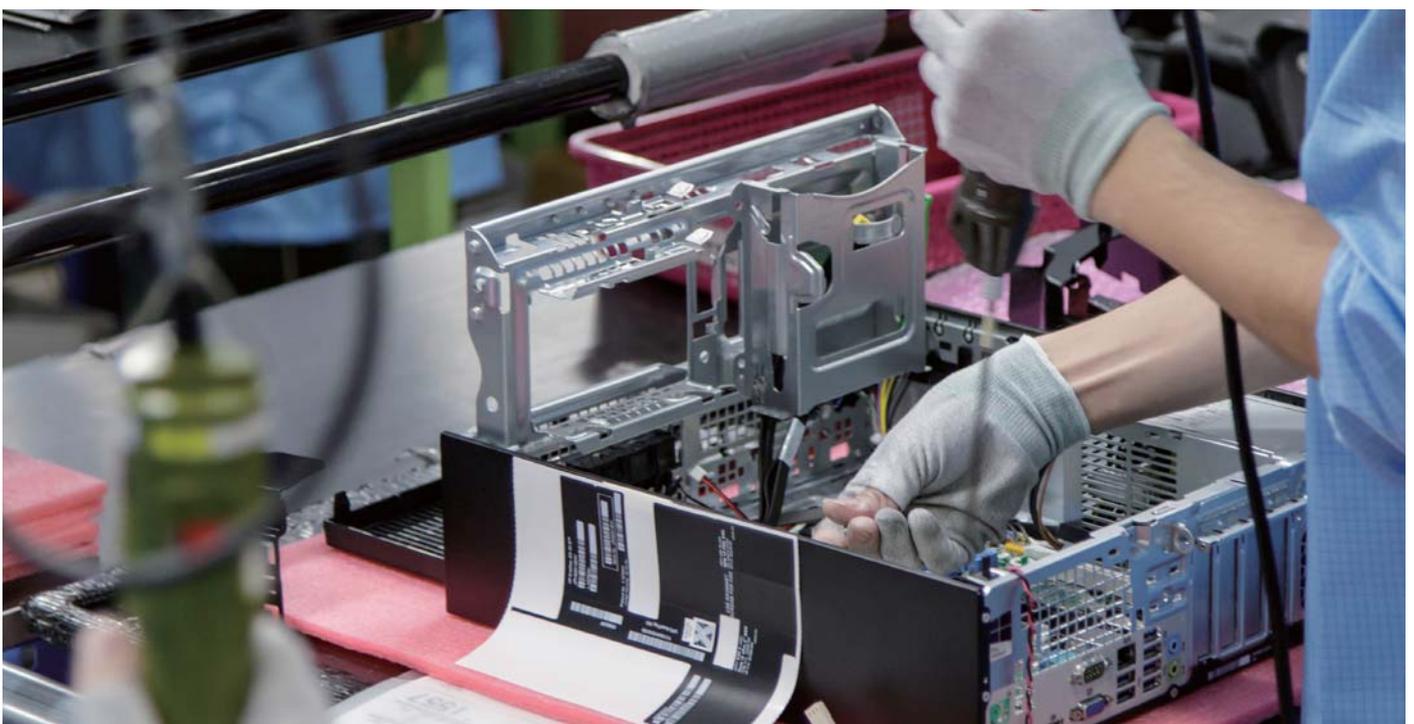
#### 故障率の低減

製品輸送の時間を最小限にし初期不良、故障などの発生率を低減させます。



#### 迅速なフィードバック

日々お寄せいただく製品への要望などを現場に迅速にフィードバックします。



# 安心の 東京サポート



インテル® Xeon®  
スケーラブル・プロセッサ



ワークステーション専用テクニカルサポートを東京に設置。  
エンジニアによる適切なサポートを提供。

## エンジニアによる安心の東京サポート

ワークステーション専任のエンジニアによるサポート窓口を東京に設置し、万が一のトラブル時にもスムーズな対応を可能にしています。エンジニアによる適切なサポートをスピーディかつスムーズにご提供できる体制を整えています。



HP ワークステーションだけの、おすすめポイント



インテル® Xeon®  
スケーラブル・プロセッサ

# 標準保証で 土日・祝日訪問修理対応



3年間標準保証で、土日・祝日訪問修理翌日対応



## 週7日、休まずサポート

HP ワークステーションは、土日・祝日を含む週7日、標準保証で翌日訪問修理対応。迅速な復旧とダウンタイムの最小化を支援します。また3年間標準保証の翌日訪問修理サービスに加え、オプションのHP Care Packでは、最長5年まで延長可能で、当日訪問修理対応も可能です。





インテル® Xeon®  
スケーラブル・プロセッサ

# 高負荷な作業もラクラク 高性能ハードウェア

サーバー用インテル® Xeon® プロセッサ搭載でパソコンより安定稼働

## 安定のインテル® Xeon® プロセッサ

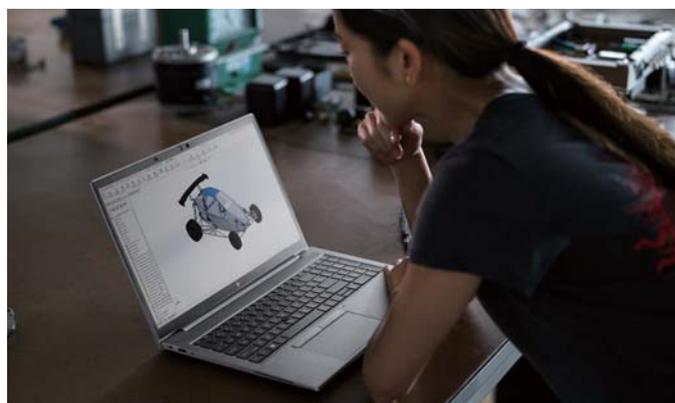
高負荷作業や連続使用にも耐えるように設計されているインテル® Xeon® プロセッサを選択可能。より安定して快適な作業環境を構築いただけます。さらに、最大24コアプロセッサを2基搭載可能なモデルもご用意。合計48コア/96スレッドの並列処理が可能です。



主要なCAD/CGアプリに最適化されたプロ向けグラフィックスカードを搭載可能

## プロ向けグラフィックス

グラフィックスカードは、ワークステーション全体の処理能力を左右する重要な要素。あらゆるニーズに応える柔軟なグラフィックス構成をご用意。高速描画や3次元対応などスムーズでパワフルなグラフィックス性能で、生産効率を高めることが可能です。さらに、HP ワークステーションは性能を十二分に発揮するためのグラフィックスドライバーをはじめ、ワークステーション構成を最適化するためのツールも併せて提供しています。



64ビットのWindowsで大容量ECCメモリを活用しエラーの発生を防止

## 大容量ECCメモリ搭載可能

お使いのWindowsは64bitですか？ もし32bitならどんなにメモリを搭載しても4GB以上使うことはできません。今すぐ最新の64bit Windows搭載マシンへ入れ替えましょう。CADやCGの大容量データも64bit Windowsと大容量メモリでラクラク作業できます。デスクトップワークステーションには信頼性の高いECC (Error Checking and Correcting)メモリを標準搭載\*。大容量メモリ上の大切なデータのエラー発生を防止する安心の機能を搭載しております。

(※一部対象外の製品がございます)



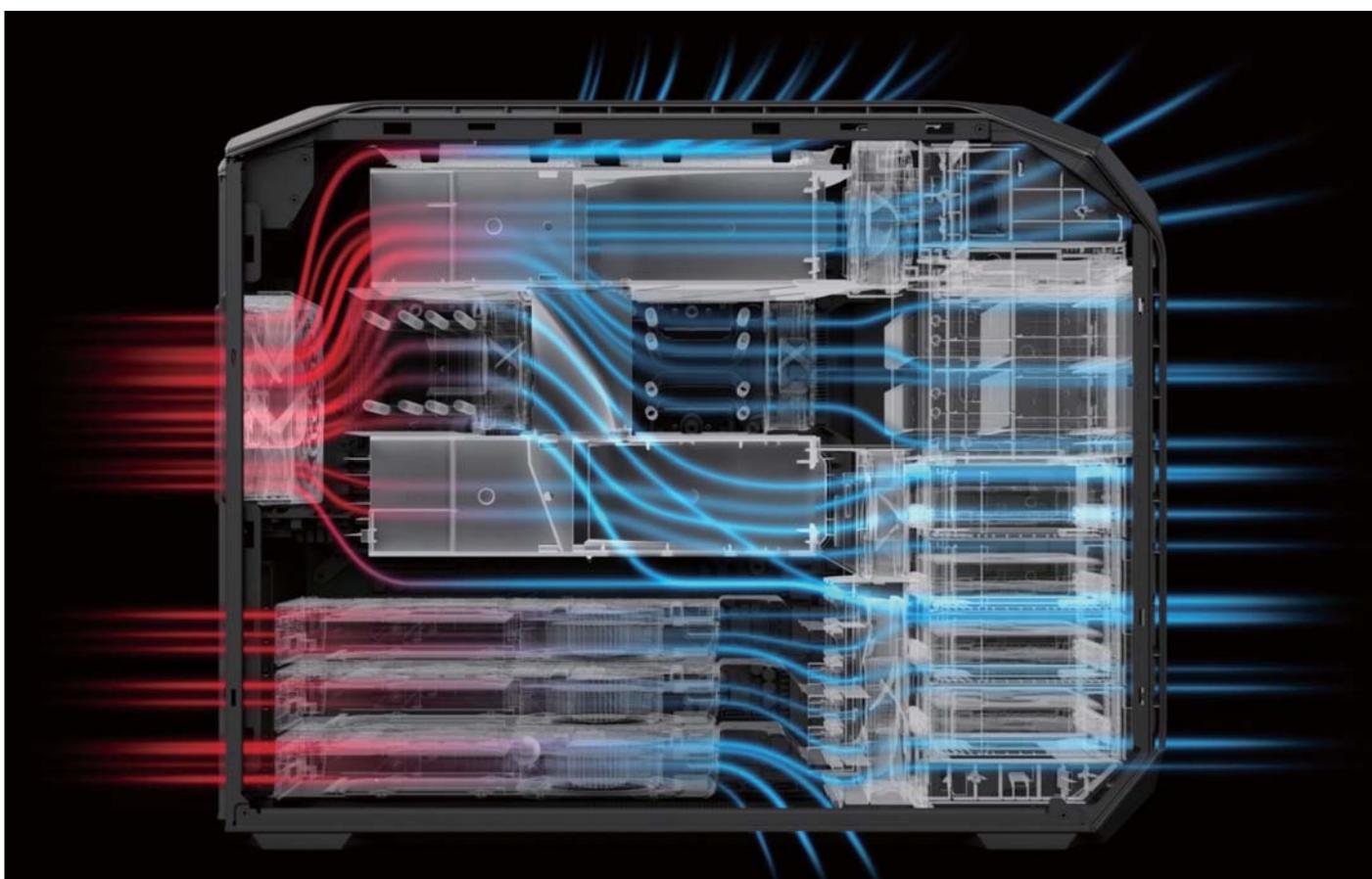
HP ワークステーションの主な特長

作業効率アップ

# 安定稼働と静音性



インテル® Xeon®  
スケーラブル・プロセッサ



## 綿密に設計された 内部構造による安定稼働

HPでは、ボディ内の熱解析を徹底的に実施。オーバーヒートを防ぐ最適なパーツレイアウトとエアフローを実現しました。長時間の設計作業や解析、レンダリングでフル稼働させることができます。すべてのパーツがドライバーなどの工具無しで交換・増設が可能なツールレス設計※を採用。まさかの故障時の部品交換も簡単に最短時間で実施できます。

(※モバイルワークステーションを除く)

## 優れた静音性で 作業効率アップ

安定稼働するパソコン冷却用ファンの音がうるさくは作業に集中できません。HP ワークステーションは効果的な冷却と同時に徹底した静音設計も追求。その結果全モデルで40dB以下と、図書館や夜の住宅街並みという驚異の静音性を実現しています。



インテル® Xeon®  
スケーラブル・プロセッサ

生産性をより高める

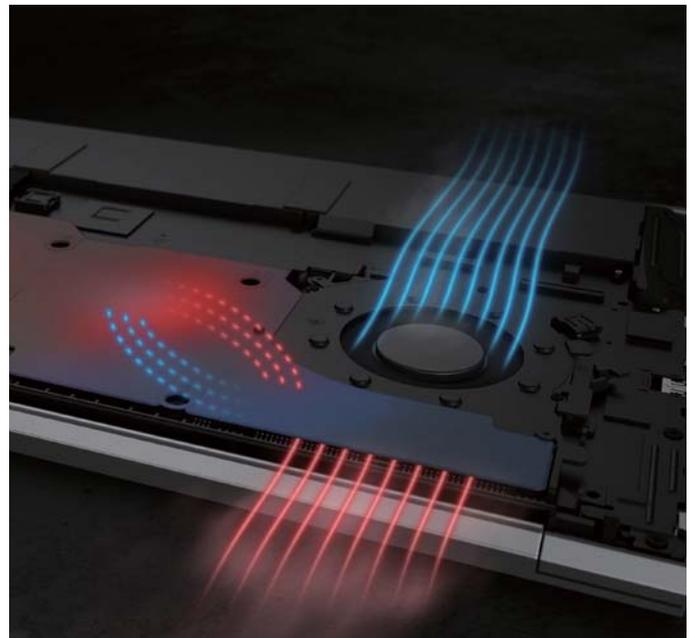
# 冷却性能と堅牢性

新たなクーリングシステムを採用し、  
筐体内の熱を確実に外部へと排出

刷新されたデスクトップ型のクーリングシステムは、エアフローの改善においても大きな効果を発揮。フロントやハンドル部分、シャーシ底面、トップカバーの両側などにある通気口から空気が流入し、背面から排出します。考え抜かれたエアフロー、ファンの配置により、高性能CPUやグラフィックボードなどから発せられる熱気をしっかりと外部へ排出する構造になっています。

CPU・GPUの性能を引き出す  
高性能冷却システム

ZBook Studio、ZBook Furyに搭載された高性能冷却システムは、液体の蒸発・気化を利用して、CPUとGPUからの熱伝達を促進しチャンパー全体に分散。液晶ポリマーデュアルブレードファンと3方向排熱により、最適な冷却を実現します。



高い堅牢性により、  
厳しい環境での利用も安心

HP ZBook Mobile Workstationは、米軍調達基準(MIL-STD-810G)に準拠した堅牢性と耐久性を実現。落下(高さ76センチ/26方向)、衝撃、振動、粉じんといった約14項目にもおよぶテストをクリア。安心して持ち運ぶことが可能です。



HP ワークステーションの主な特長



インテル® Xeon®  
スケーラブル・プロセッサ

# 3D CGや映像編集の リモート作業が可能

## リモートワークの可能性を広げる HP ZCentral Remote Boost

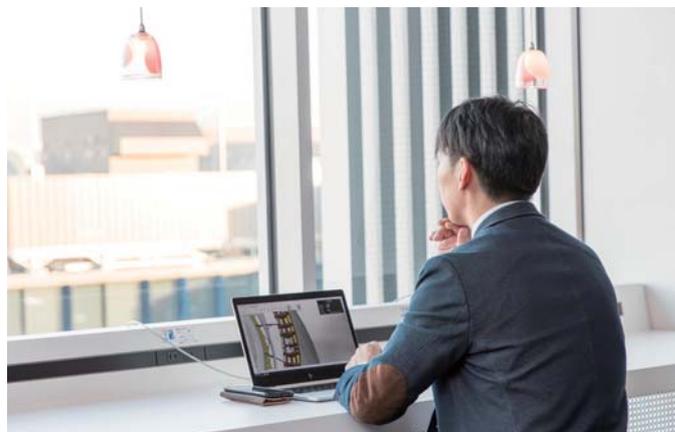
高圧縮技術により、遠隔地から高度なグラフィックスパワーを必要とする作業を可能にするHPワークステーションに最適化されたソフトウェア「HP ZCentral Remote Boost」。動画編集などの高負荷作業も、隣にワークステーションがあるかのような迅速な応答性と画質を実現します。リモートワークの可能性を広げるソリューションです。



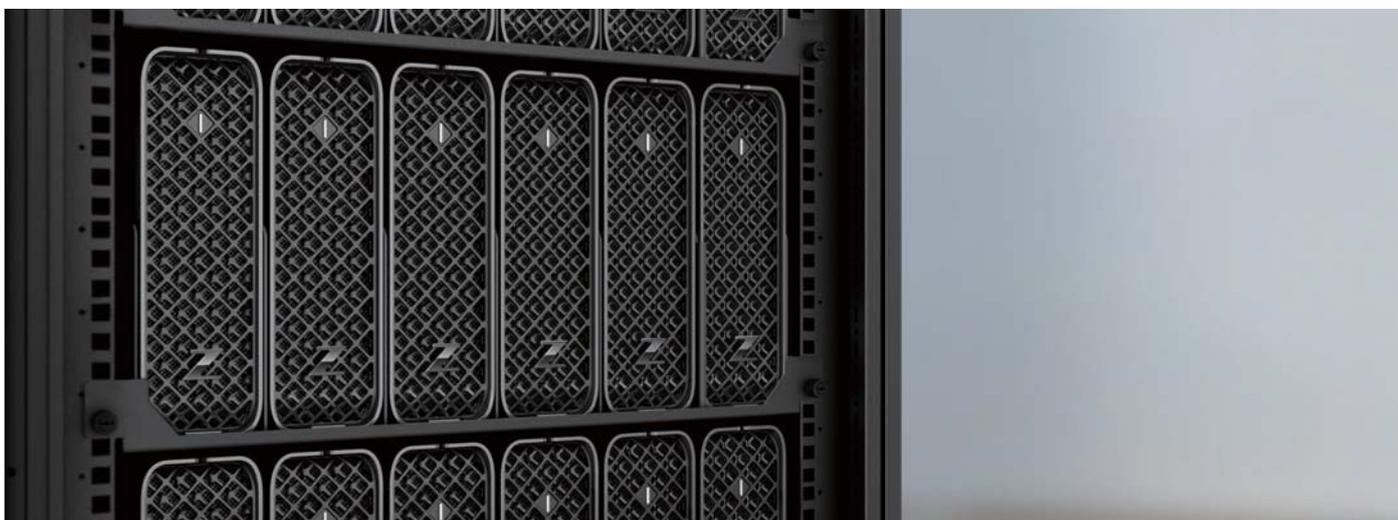
HP ZCentral Remote Boost についての詳細は  
[Webページ](#)をご確認ください。



ZCentral Remote Boostの初期設定から応用編まで、使用方法について動画でわかりやすく紹介しています。



外出先での作業が、一般的なノートPCとスマートフォンのテザリングでおこなえます。





インテル® Xeon®  
スケーラブル・プロセッサ

# リモートワークによって、 業務効率を大幅アップ



株式会社 日本HP  
サービス・ソリューション事業本部  
技術本部  
ワークステーションテクニカルスペシャリスト  
清水康輔

- 高負荷なベンチマークや検証作業もリモートで快適実施
- 特別なハードウェアが不要で、手軽に導入可能
- 出張先、客先、展示会場、自宅などからいつでもWSをフル活用可能

日本HPのワークステーションテクニカルスペシャリスト清水康輔は、WSのデスクトップにリモートPCからアクセスできるソフトウェア「ZCentral Remote Boost (旧RGS: Remote Graphics Software)」を利用して、効率よく柔軟な働き方を実現しています。その使い方や効果をご紹介します。

## リモートからWSを快適に利用可能に

清水は、WS導入前のお客様に対して、WSやZCentral Remote Boostの最適な使い方の提案、お客様が使用されるアプリケーションの安定稼働やパフォーマンス最大化のサポートといった技術支援活動をおこなっています。

清水は、自動車業界や製造業のお客様を主に担当しています。以前はお客様先への訪問、展示会、イベントなどで出張が多かったのですが、コロナ禍により働き方が一変。技術支援や検証作業のためお客様先に訪問したり、オフィスへ出社する頻度が激減し、現在は自宅等からのリモート業務が中心となっています。

そのリモート業務を支えるのがZCentral Remote Boostです。ZCentral Remote Boostは、WSのデスクトップにPCからリモートアクセスできるHPワークステーションに最適化されたソフトウェア。高度な圧縮技術により、離れた場所からでも3D CG、CADなどのリッチコンテンツ画面をまるでローカルで使用しているかのような感覚で利用できます。また複数ユーザー同志でWSの共有および共同作業も可能です。

## 一般的な通信環境とクライアントで 快適リモートワークが可能に

ZCentral Remote Boostを利用することで、どこからでも社内のWSにアクセスできるようになり、清水は、「自宅や出張先、移動中でも、パフォーマンスやアプリケーション機能の検証、ベンチマーク作業などが可能になりました」と語ります。

例えばCAEのベンチマークをおこなうような場合、環境の構築から処理まで、ずっとマシンに張り付いて作業することになります。しかし、リモートで作業ができれば、張り付いている必要がありません。「業務の合間にアクセスできるので、事前にベンチマークのバッチ処理を走らせておき、手が空いたら結果を見るといったことが可能になり、体感的には作業時間が約4分の1に減りました」(清水)。

アクセス端末は一般的なPCが使えるため、特別なハイスペックマシンを持ち歩く必要がありません。清水がいつも持ち歩くHP製のビジネスノートPCは軽量薄型なので、出張や移動の頻度が多くても持ち運びに負担を感じることなく、高性能なWSへいつでもどこからでもアクセスできます。WSとの通信に特別な高速回線が不要な点もメリットです。清水は通常スマートフォンのデザリングでも利用しており、快適に利用できています。「以前米国に出張した際、4G回線から東京のWSにアクセスして利用したのですが、問題なく利用できました」(清水)。また、リモートから電源のON/OFFができるので、必要な時だけWSを起動して利用可能。消費電力の比較的大きいWSを稼働し続け



ZCentral Remote Boostの初期設定から応用編まで、使用方法について動画でわかりやすく紹介しています。



「応用編パート2」では、Windows版タブレットやMac版PCでの使用方法、複数台での管理などをご紹介します。

ZCentral Remote Boostについての詳細は  
[https://jp.ext.hp.com/workstations/zcentral/remote\\_boost/](https://jp.ext.hp.com/workstations/zcentral/remote_boost/)





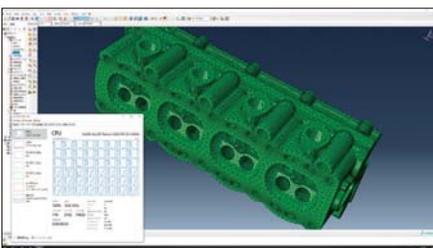
インテル® Xeon®  
スケーラブル・プロセッサ



外出先では、ビジネス用のノートPC1台だけでお客様に対応。



訪問先や出先での解析やレンダリングチェックもスマートフォンのテザリングで問題なく操作。



このような複雑な構造物の解析の実行や確認もリモートワークでおこなえます。



オフィスワークもリモートで操作できるので、フリーアドレス席でも作業が可能に。

る必要はありません。

同じようなリモート技術に仮想化を活用したVDI(仮想デスクトップ基盤)もあります。しかし、VDI環境を新たに構築しようとするとかかなりの投資が必要です。その点ZCentral Remote Boostを使えば、ソフトウェアをインストールし接続設定をするだけ。設定方法やノウハウはドキュメント化しポータルサイトで公開しているので、追加コスト無しで、リモート業務環境が実現します。

## 在宅勤務や集合研修など多彩な活用が可能

お客様先や展示会でおこなうZCentral Remote Boostのデモは、かなり好評です。清水は、「3Dアプリは重たいイメージがあるので、リモートでもスムーズに動く様子をお見せすると皆さん速さに驚かれます。最近では在宅ワークで設計や開発業務をおこなう環境を検討、導入されるお客様が急増しています」と語ります。

また、3D CADの演習に利用するケースもあります。50人程度の受講生のディスプレイに講師の画面をZCentral Remote Boostを使って表示。受講生は講師の見本画面を見ながら自分で演習を進めることができ効率よく、効果的な演習が実現します。ZCentral Remote Boostは、ネットワークパフォーマンスの範囲内で、大人数での画面共有が可能なので、海外拠点とのデザインレビューなどでも使用されています。

WSをサーバールームやデータセンターに集約し、ZCentral Remote Boostを使ってリモートで作業するお客様も増えています。WSを集約することでIT部門の管理工数が削減できるだけでなく、重要なデータを安全に保全できるようになります。

また、WSの集約によって、ファイルサーバーやデータベースの近くにWSを設置できるため、社内OA用のネットワークではなく、サーバールームの高速なネットワークを使用でき、ファイルのダウンロードやアップロードも高速処理が可能です。

CAEの解析結果や、3D CADなどの大容量データの取り扱いも快適になります。

海外拠点にサーバーを置くことを不安に感じるお客様にも好評です。「海外拠点の端末には画面を転送するだけでデータは日本から動かないので、情報漏えいのリスクを低減できます」(清水)。

工場での利用もあります。広い工場で、CADデータを見ながら打ち合わせをするような場合、WSを台車などに載せて会議室に運び、セッティングすると、それだけでかなりの手間と時間がかかってしまいます。そこで、WS自体は動かさず、手元のPCからZCentral Remote Boostでアクセスすれば、その手間も時間もかかりません。

「ZCentral Remote Boostを活用することで、リモートでも社内と変わらない環境を構築できます。コロナ禍で出社ができない状況でも、生産性を落とすことなく在宅での業務が可能。エンジニアの方々にとっても、大変有効だと思います」と清水は語ります。

さらに新たな機能として、大人数で利用する場合にセッションを自動的に振り分けるZCentral Connectをリリース。集約したWSリソースにすぐアクセスできるようになり、またWSを集中管理できるため、管理工数とコストの大幅な削減が可能です。ユーザーとIT管理者、どちらにも大きなメリットを提供します。



移動中にも、お客様からの急な確認や変更などにすまやかに対応できます。





インテル® Xeon®  
スケーラブル・プロセッサ

ISV認定取得で安心

# ソフトウェア認定取得

## 主要ソフトウェアメーカーとの密接なパートナーシップ

HPIは、主要ソフトウェアメーカーと密接に協業しています。3D CADやCGソフトの徹底的な動作検証を実施。導入後すぐに安定的にソフトの性能と機能を最大限に活用できる状態で製品を送り出しています。

動作検証結果を公開、事前に取得状況が分かる

ソフトウェアベンダー	主なソフトウェア名	認定取得状況
Autodesk	AutoCAD、Revit、Civil3D、Navisworks、Maya、3dsMax、Softimage、Inventor、Simulation、VRED、showcase	✓
Dassault Systemes	SolidWorks、CATIA、Simulia、3DVIA、3DEXCITE	✓
PTC	Creo、Pro/Engineer	✓
Siemens	NX、I-Deas、NX Nastran、Solid Edge	✓
ANSYS	ANSYS Mechanical、Fluent、CFX、HFSS、ANSYS Workbench、Platform	✓
Adobe	After Effects、Photoshop、Premiere Pro、SpeedGrade	✓

ISV認定の詳細はこちら(英語サイト)  
<https://jp.ext.hp.com/workstations/isv/>



HPはビジネスに Windows 10 Pro をお勧めします。



インテル® Xeon®  
スケーラブル・プロセッサ

# 用途別おすすめ機種<sup>※1</sup>

## デスクトップワークステーション



	HP Z8 G4	HP Z6 G4	HP Z4 G4	HP Z2 Tower G9	HP Z2 SFF G9	HP Z2 Mini G9
グラフィックデザイン			GOOD	BEST	BEST	BEST
2D CAD			GOOD	BEST	BEST	BEST
3D CAD/BIM <sup>※2</sup>	GOOD	GOOD	BEST	BEST	BEST	BEST
CIM <sup>※2</sup>	BEST	BEST	BEST	GOOD	GOOD	
3D デジタルコンテンツ制作	BEST	BEST	GOOD	GOOD	GOOD	
VR	BEST	BEST	GOOD			
AI/データサイエンス	BEST	GOOD	GOOD			

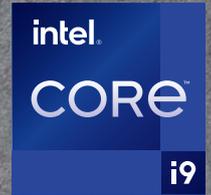
## モバイルワークステーション



	HP ZBook Fury 17.3 inch G8	HP ZBook Fury 15.6 inch G8	HP ZBook Studio 15.6 inch G8	HP ZBook Firefly 15.6 inch G8	HP ZBook Firefly 14 inch G8
グラフィックデザイン			BEST	BEST	GOOD
2D CAD		GOOD	BEST	BEST	GOOD
3D CAD/BIM <sup>※2</sup>	GOOD	BEST	BEST	BEST	
CIM <sup>※2</sup>	BEST	BEST	GOOD	GOOD	
3D デジタルコンテンツ制作	GOOD	BEST	GOOD	GOOD	
VR	BEST				
AI/データサイエンス	BEST	GOOD		GOOD	GOOD



インテル® Xeon®  
スケーラブル・プロセッサ



インテル® Core™  
プロセッサ

## GeForce®搭載 Z製品



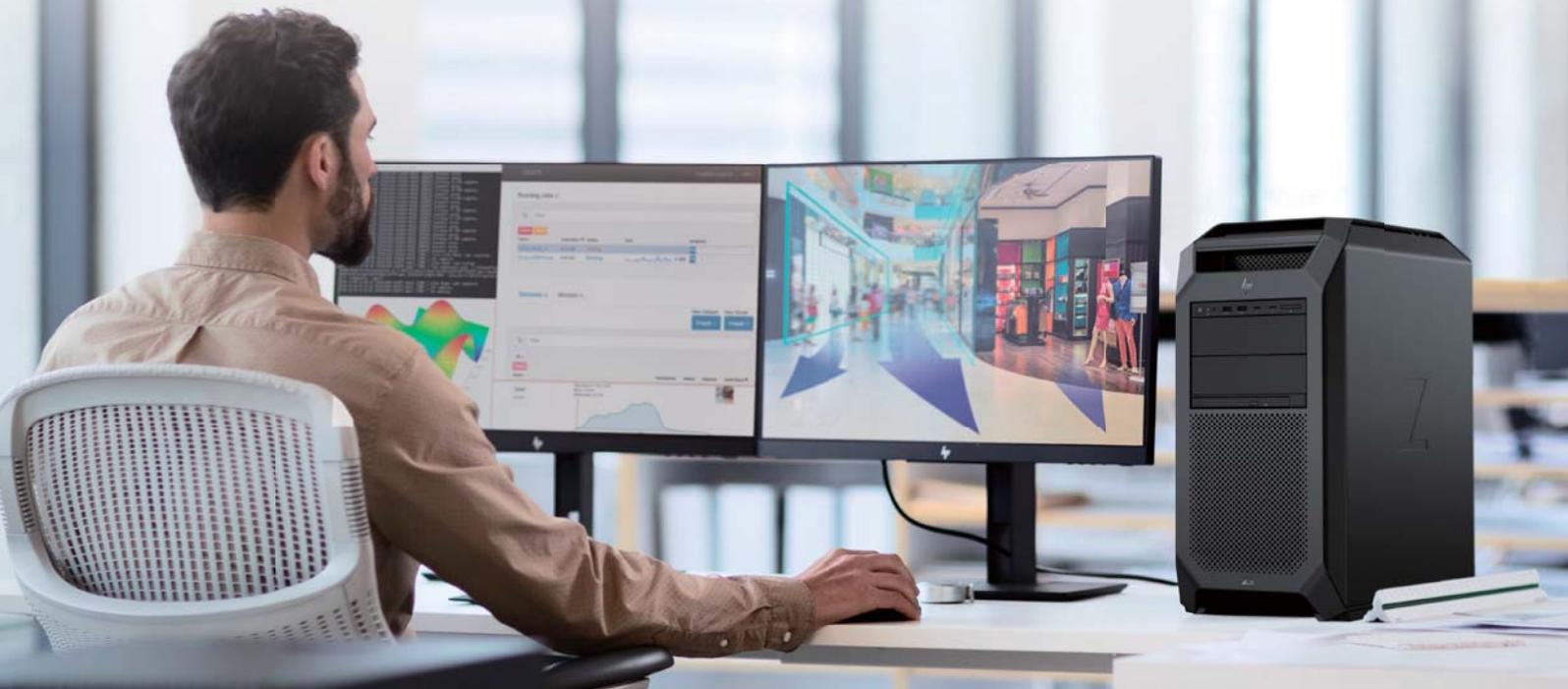
	HP ZBook Studio 15.6 inch G8 (GeForce®搭載モデル)
グラフィックデザイン	BEST
2D CAD	
3D CAD / BIM <sup>※2</sup>	
CIM <sup>※2</sup>	
3D デジタル コンテンツ制作	BEST
VR	BEST
AI/データサイエンス	



※1 ご利用状況により、必要構成は変わります。上記は目安としてご利用ください。

※2 BIM (Building Information Modeling) / CIM (Construction Information Modeling) の略

HPはビジネスに Windows 10 Pro をお勧めします。



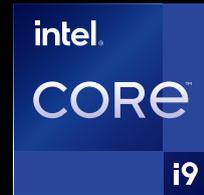
インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ

圧倒的なパフォーマンス、幅広いワークステーション向けアプリケーションに特化したハードウェアベースのアクセラレーション、ストレージとネットワークへの低レイテンシ、ハイスループットアクセスを実現。ハイエンドワークステーションに最適な高性能プロセッサです。



インテル® Xeon® W プロセッサ

プロフェッショナルなメインストリームワークステーションへの要求とエントリーレベルのプロフェッショナルな品質のVRデザイン、制作業務などに対応するためにワークロードパフォーマンス、セキュリティ、および信頼性の最適化を実現します。



インテル® Core™ プロセッサ

コア・アーキテクチャーを刷新し、クラス最高レベルの処理性能を実現。モバイル・ワークステーションやエントリー・ワークステーションでの利用に適したプロセッサです。VR、映像編集、CGレンダリング処理等の高負荷作業において高いパフォーマンスを発揮します。

**安全に関するご注意** ご使用の際は、商品に添付の取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。水、湿気、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

お問い合わせはカスタマー・インフォメーションセンターへ

**☎ 0120-436-555** 受付時間：月曜～金曜 9:00～18:00 土曜 10:00～17:00(日曜、祝日、5月1日、年末年始など、日本HP指定の休業日を除く)

HPのワークステーション製品に関する情報は <https://www.hp.com/jp/workstation>

Ultrabook, Celeron, Celeron Inside, Core Inside, Intel, インテル, Intel logo, Intel Atom, Intel Atom Inside, Intel Core, Intel Inside, Intel Inside logo, Intel vPro, Intel Evo, Pentium, Pentium Inside, vPro Inside, Xeon, Xeon Inside, Intel Agilex, Arria, Cyclone, Movidius, eASIC, Ethernet, Iris, MAX, Select Solutions, Si Photonics, Stratix, Tofino, Intel Optane は、Intel Corporation またはその子会社の商標です。  
Microsoft®, Windows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。  
記載事項は2022年5月現在のものです。  
本カタログに記載された内容は、予告なく変更されることがあります。  
© Copyright 2022 HP Development Company, L.P.



スマートフォン用サイト

発行月：2022年5月

各製品の詳細情報はこちらをご覧ください。  
<https://jp.ext.hp.com/workstations/>



株式会社 日本HP

〒108-0075 東京都港区港南1丁目2番70号 品川シーズンテラス21階

JWA12001-03